

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認 令和3年2月26日

新型コロナ作業部会確認 令和3年3月10日

事業名 新型コロナウイルス感染症対策における標識の製作・設置

案件名 東京 2020 大会 会場内のサインの製作・設置・維持・撤去等に係る業務委託（コロナ対策分）

確認の視点		組織委員会の見解	備考
経費の負担が令和 2 年 12 月 4 日の合意の考えに基づくものであること		<p>・本事業は、東京 2020 大会における新型コロナウイルス感染症対策のサインを提供するために必要な事業である。</p> <p>よって、新型コロナウイルス感染症対策関連の経費として、12 月 4 日の合意に基づいているものとする。</p>	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること		<p>・本事業は、大会運営の一環として行う事業であり、組織委員会が全体最適性を担保すべき観点から一元的に実施した方が効率的かつ効果的である。</p>	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規模、単価かなど）、納得性（類似のものと比較して相応かなど）等の観点から妥当なものであること	必要性	<p>・本事業は、東京 2020 大会における新型コロナウイルス感染症対策サインを製作、設置し、大会運営を実施するために必要な事業であり、新型コロナウイルス感染症対策には必須である。</p>	
	効率性	<p>・本事業は、全てのサイトの要望から発注内容の精査などの経費削減を行っており、効率性についても配慮している。</p>	
	納得性	<p>・本事業は、東京 2020 大会の PLAYBOOK をもとに他の大会等の知見や IOC アドバイザーの知見をもとに、組織委員会内に置いて関連部署と予算削減の過程を経て計画を行っている。</p>	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること		<p>・本件は、令和 2 年 12 月 4 日の合意に基づき、公費負担の対象としているものであり、適切である。</p> <p>・当該経費については V 5 予算内であることを確認している。</p>	